

取引上手くん9不具合のお詫びと手動修正方法について

2024/9/9 アイシーエスシステム研究所

●はじめに

いつも取引上手くん9をご利用いただき、誠にありがとうございます。

今回、2024年3月～9月の更新分におきまして、データベースのバージョンアップに不具合があったことが発覚いたしました。本件によって引き起こされる現象および、起きる条件、また、手動での修復方法等をまとめましたので、大変お手数ですがご一読いただきますようお願いいたします。ご迷惑をおかけいたしました、誠に申し訳ありませんでした。

修復作業は複雑になる場合がありますので、お問い合わせいただければリモートサポートでもご対応いたします（お問い合わせ先は最終ページに記載しております）。

●この不具合により引き起こされている現象（請求書業務）

既に計算済みの請求書を印刷／プレビューすると、請求書の明細部の末尾に印字される税率毎の区分合計行が、本来2行以上印字される場合に1行しか印字されない（例：10%対象と8%軽減対象があるはずなのに、10%対象しか印字されない等）

例) 正常な場合

月 日	伝票No.	品名
10. 1	00000852	事務用品
		食料品 8%軽
		【伝票合計】
		【10%対象 57,500 消費税 5,750】
		【8%軽減対象 98,400 消費税 7,872】

例) 不具合が起きている場合

月 日	伝票No.	品名
10. 1	00000852	事務用品
		食料品 8%軽
		【伝票合計】
		【10%対象 57,500 消費税 5,750】

※図は適格請求書形式ですが、インボイス対応前の区分記載請求書でも起きていました。

※この不具合によってヘッダー欄の請求金額、消費税額、残高等が誤って計算されることはありません。

※見積書／納品書業務の請求書、売掛元帳、買掛元帳、仕入先元帳では発生しません。

●不具合（区分合計行の一部が出力されない）が起きる条件

下記の**全て**に該当する場合に不具合が起きている**可能性があります**。

（請求書発行のタイミング等によってはこれら全てを満たしても正常な場合もあります）

①1 請求書内で複数の消費税区分・消費税率が混在している場合。

（例：8%軽減と 10%/10%と非課税/8%と非課税等）

②・取引上手くん 2.0/取引上手くん 8 から取引上手くん 9（version9.277（2024年3月）～version9.299（2024年9月））へ移行された方。または、

・取引上手くん 9 の version9.276（2024年2月）以前から、version9.277（2024年3月）～version9.299（2024年9月）に、データベースのバージョンアップか復元を行った方。

※WEB ライセンス版かつ、取引上手くん 9 をパソコンを 1 台のみで運用されている方は、殆どの方が本項に該当します。

※ご利用の version 番号は、業務メニュー画面で F2 を押した画面の右上に表示されます。

③version9.277～version9.299 で初めてデータベースのバージョンアップ/復元を行った時点で、既に計算済みであった得意先の請求書の処理年月（ただし、2019年9月以前は対象外）。

※WEB ライセンス版かつ、取引上手くん 9 をパソコンを 1 台のみで運用されている方は、2024年3月あるいは2月以前が該当します。

※「売上締切処理」をされていたとしても、不具合が起きている可能性はあります。

④基本情報登録業務の「管理方法」タブ内の「取引先別開始残高」が「する」（グレー表示）になっている。

以下の場合、**不具合は発生しません**。

①取扱商品は全て税率 10%で、非課税や軽減税率等は使用されていない方。

（全て 8%軽減の場合、全て非課税の場合等も同様に不具合は発生しません。）

②version9.277～9.299 で、初回発行または一度以上請求書番号の変更が行われた請求期間。「請求書番号の変更が行われた」とは、売上締切処理が未の請求期間において、下記のいずれかの操作が行われた場合です。

- ・得意先登録で当該得意先を呼び出し、変更の有無に関わらず「確認」が押された。
- ・売上傳票入力で当該得意先の当該請求期間かそれ以前の売上・入金データの新規作成・削除が行われたか、変更の有無に関わらず「確認」が押された。
- ・基本情報登録の「道府県の出力」か請求書のオプションの「発行日区分」が変更された。

②の条件に関しては判断が難しいので、実際に印刷/プレビューしてご確認ください。

●区分合計行の一部が出力されない状態になっているかどうかの確認方法

機械的にどの得意先のどの請求期間で区分合計行が出力されていないかを判別する方法がありません。そのため、お手数ですが、出力済みの請求書を印刷／プレビューいただくか、お手元の控えでご確認ください。

尚、お手元の控え（または得意先様に送付済みの請求書）が正常だとしても、現在印刷／プレビューをしたら不具合が起きている可能性もあります。逆に、現在印刷／プレビューしたら不具合が起きている、得意先様へ送付済みの請求書は正常だった可能性もあります。

得意先様へ送付済みの請求書が正常だったかどうかは、紙や pdf の控えをご確認いただくか、控えがなければ得意先様に確認していただくしか判断方法がございません（現状のデータから判断する手段がございません）。但し、得意先様へ送付済みの請求書が誤っていたケースは、概ね、データベースのバージョンアップが行われた月かその前月分に限られます（WEB ライセンス版かつ、取引上手くん 9 をパソコンを 1 台のみで運用されている方は、2024 年 3 月あるいは 2 月発行分の控えを、特にご確認ください。但し、この期間に該当しても控えが正常な可能性もあります。）

以下、現在印刷／プレビューした請求書と、お手元の控えの状態の組み合わせによって必要な処理をまとめました。

①お手元の控えは正常で、現在印刷／プレビューを行っても正常である

→特に必要な処理はございません。

②お手元の控えは正常だが、現在印刷／プレビューを行うと、区分合計の一部が出力されない。

→次頁の方法でデータを修復してください。但し、今すぐに修復せず、今後当該得意先の当該処理年月分を再発行するタイミングで行っても構いません。

③お手元の控えは区分合計の一部が出力されておらず、現在印刷／プレビューを行うと正常である。

→得意先様にご事情を説明した上で、現在の状態で印刷したものをお渡ししていただくことをお勧めいたします。

④お手元の控えも、現在印刷／プレビューを行っても、区分合計の一部が出力されない。

→次頁の方法でデータを修復してください。更に、得意先様にご事情を説明した上で、再発行したものをお渡ししていただくことをお勧めいたします。

●請求書データの不具合の修復方法

(請求書データを再集計・記入していただく方法です)

本件の不具合は、請求書のプログラムの不具合ではなく、データベースのバージョンアップの不具合で請求書データ(請求書の計算結果を記憶しているデータ)の一部が欠落したことによります。この欠落を判定し、本来の集計結果に自動かつ速やかに戻すことが困難なため、誠にお手数ではございますが、以下に述べる操作にて修復を行い、必要であれば得意先様へ請求書の再送付を行ってください。

なお、修復作業は複雑になる場合がありますので、お問い合わせいただければリモートサポートでもご対応いたします(お問い合わせ先は最終ページに記載しております)。

①修復作業の前に、「データベースの保存」を必ず行ってください。

②(「売上締切処理」を使用されていない方は本項を飛ばしてください)

「売上締切処理」を使用されている方で、かつ、区分合計の一部が出力されない請求書の締日が締切処理をした日付より前の場合、締切処理を「取消」してください。(注1)

③「台帳業務」→「得意先登録」で、区分合計の一部が出力されない得意先のコードを呼び出し、何も変更を加えず「確認」ボタンを押してください。(注2)

④(請求書番号を使用されている方で、かつ、今回の修復後に請求書番号を変更したくない方のみ)「請求書」業務の「ツール」→「オプション」で「請求書番号を固定」を「する」に変更して「確認」を押してください。

⑤(②で締切処理を取消した場合のみ)再度締切処理を行ってください。

⑥区分合計の一部が出力されていなかった得意先/処理年月の請求書を再発行(印刷/レビュー)してください。

(注1)過去に得意先の消費税に関する設定(「消費税転嫁」「適格請求書消費税区分」「消費税の計算方法」「消費税の端数処理」)を変更している場合、締切処理を「取消」して請求書を再集計されますと、過去分の年月から変更後の設定で計算されるため、修復前と残高が変わってしまう可能性があります。残高を保持した上で区分合計行を修復するのは専門的な操作を必要としますので、ご不安な場合はお問い合わせをお願いいたします。

(注2)該当の得意先が多数ある場合は、この方法だと大変ですので以下の方法で全得意先的全請求期間をリセットしてください。

「請求書」業務の「ツール」→「オプション」で「発行日区分」を現在の選択以外に変更し、「確認」を押してください。再度「ツール」→「オプション」で「発行日区分」を元の選択に戻して「確認」を押してください。その後、請求書を再発行してください。

その際、得意先が多数ある場合、集計に長時間を要する可能性があります。ご了承ください。

●お問い合わせ先

株式会社アイシーエスシステム研究所

大阪 06-6945-0058

東京 03-3347-7758

営業時間 平日 9:00 ~ 17:30

URL : <https://ics-sysken.co.jp/>

今回の不具合の件についても、それ以外の件についても、取引上手くん9についてご不明点がございましたら、上記電話番号にお問い合わせください。